



## 4 貿易アンケート調査



「宮崎県貿易企業実態調査 2022年1～12月（令和4年）」集計表

問1 2022年の輸出実績について

	回答数	構成比
実績があった	127	69.8%
実績はなかった	55	30.2%
計	182	100.0%

問2 輸出形態について(複数回答有り)

	回答数	構成比
自社で直接行った	62	38.0%
親会社を通じて行った	14	8.6%
商社を通じて行った	87	53.4%
計	163	100.0%

問3 輸出実績の前年比較について

	回答数	構成比
増加傾向	54	29.7%
減少傾向	29	15.9%
特に変化なし	43	23.6%
無回答	56	30.8%
計	182	100.0%

問4① 輸出実績の増加傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
価格競争力の向上	3	4.8%
輸出先の需要拡大	43	69.4%
為替変動	6	9.7%
その他	10	16.1%
計	62	100.0%

問4② 輸出実績の減少傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
価格競争力の低下	5	15.2%
輸出先の需要縮小	19	57.6%
為替変動	0	0.0%
その他	9	27.3%
計	33	100.0%

問6 2022年の輸入実績について

	回答数	構成比
実績があった	57	34.5%
実績はなかった	108	65.5%
計	165	100.0%

問7 輸入形態について(複数回答有り)

	回答数	構成比
自社で直接行った	34	50.0%
親会社を通じて行った	7	10.3%
商社を通じて行った	27	39.7%
計	68	100.0%

問8 輸入実績の前年比較について

	回答数	構成比
増加傾向	19	10.4%
減少傾向	14	7.7%
特に変化なし	22	12.1%
無回答	127	69.8%
計	182	100.0%

問9① 輸入実績が増加傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
輸入価格の低下	1	4.2%
輸入品の品質向上	3	12.5%
国内需要の拡大	10	41.7%
為替変動	3	12.5%
その他	7	29.2%
計	24	100.0%

問9② 輸入実績が減少傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
輸入価格の上昇	3	13.0%
輸入品の品質難	1	4.3%
国内需要の縮小	8	34.8%
為替変動	5	21.7%
その他	6	26.1%
計	23	100.0%

問11 今後の輸出計画について

	回答数	構成比
1～3年以内にある	11	17.5%
将来的にはやってみたい	15	23.8%
計画無し	37	58.7%
計	63	100.0%

問12 今後の輸入計画について

	回答数	構成比
1～3年以内にある	8	6.1%
将来的にはやってみたい	6	4.6%
計画無し	117	89.3%
計	131	100.0%

問13 今後重要性が増すと予想される国・地域

	回答数	構成比
韓国	42	6.7%
中国	68	10.9%
台湾	68	10.9%
香港	46	7.4%
タイ	37	5.9%
シンガポール	55	8.8%
マレーシア	17	2.7%
ベトナム	41	6.6%
フィリピン	14	2.2%
インドネシア	25	4.0%
インド	37	5.9%
ドイツ	14	2.2%
フランス	25	4.0%
イギリス	16	2.6%
イタリア	6	1.0%
ロシア	3	0.5%
アメリカ	80	12.8%
カナダ	13	2.1%
オーストラリア	17	2.7%
計	624	100.0%

問 5は輸出実績の詳細記入表です。  
問10は輸入実績の詳細記入表です。

調査対象企業・事業所 1,226 社  
回答企業数 459 社  
回収率 37.4%

輸出のみ行っている企業 160 社  
輸入のみ行っている企業 27 社  
輸出入ともに行っている企業 31 社  
合計 218 社